

## JIA ゴールデンキューブ賞 2020/2023 審査規定

### はじめに

JIA ゴールデンキューブ賞は、子どもを対象とした、建築/まちづくりの教育活動を評価し、支援するために設立された。本賞では、子ども向けの、建築/まちづくりの教育活動ならびに教材を広く公募し、優れた活動や教材を表彰する。さらに、応募された作品を、広く一般に公開しその情報を発信する。作品の募集、審査、作品公開を通じて、本賞は、子どもたちへの、建築やまちづくり教育の質の向上を図るとともに、ひいては、ひろく建築全体の発展に貢献することを目的とする。

### 主催

「JIA ゴールデンキューブ賞」は「公益社団法人日本建築家協会」(以下 JIA という)に設けられた「JIA ゴールデンキューブ賞 2020/2023 実行委員会」(以下「実行委員会」という)がこれを主催する。

### 賞の目的

就学前から 18 歳までの子どもや若者を対象にした、建築/まちづくりの教育活動を評価し支援することが、この賞の目的である。子どもたちが環境を形づくる建築のデザインやそのプロセスを理解できるよう教育することは、重要であり、こうした教育によって、子どもたちが将来、人に優しく、環境に優しく、文化的にもすぐれた建築をつくり出すことにつながってゆく。

### 賞の対象と部門

本賞は、子ども向けの、建築/まちづくりの教育活動(ワークショップ、講習会、イベント)、あるいは成果物(出版物、道具、ゲーム、コンピュータ・ソフト等。後述の部門 3(出版部部門)、部門 4(視聴覚作品部門)の応募者に限る)を対象とする。**建築作品は対象に含まれない。**テーマがデザインや環境を含むものであっても、建築ないしは都市に関連の薄い一般的な活動や成果物は賞の対象としない。また、賞の対象となるのは、2020 年 3 月から 2023 年 3 月までの間に実際に行われた活動やイベント、出版や発表された成果物などである。

以下の各部門(計 4 部門)をもうけ、それぞれに掲げるものを賞の対象とする。

#### 1. 学校部門

国及び地方公共団体が定める幼児、児童、生徒に対する普通教育を行うすべての学校を対象とし、その課程の一環で行われる活動(美術、デザイン、建築など、およびこれらに関連する専門家教育および職業教育の学校(高等専門学校、専修学校、工業高等学校等)による課程はこれに含まれない)。

#### 2. 組織部門(学校以外)

様々な分野にわたる美術館、博物館、ギャラリー、法人や財団、NPO、及び 1 の学校の課程外の活動などを対象とする(美術、デザイン、建築など、これらに関連する専門家教育および職業教育の学校の課程の一環(高等専門学校、専修学校、工業高等学校)としての活動はここに含まれる)。

#### 3. 出版物部門(論文、書籍、雑誌等。学習用キットや学習ドリル等もここに含まれる。)

#### 4. 視聴覚作品部門(ドキュメンタリー、映画、TV プログラム等。)

3. 4. の両部門ともに個人、団体のいずれによる制作でもよい。

数種類の活動を実施している個人または団体は、活動ごとに分けることで複数、応募できる。尚、応募者は部門を申請する必要はなく、審査委員会が部門を最終判断し、見合った賞を与えるものとする。

### 審査基準

応募者が考慮しなくてはならない事項を以下に示す。ただし絶対的な評価基準ではなく、全ての事項が満たされる必要はない。賞に値するかどうかについては、応募作品の全体的な内容と質に基づき審査委員会が決定する。

- ・子どもたちが何を学び、どのような技能を習得するかが明瞭である。
- ・子どもたちの建築にたいする理解を深める。
- ・社会的、経済的、生態的な持続可能性についての理解を助ける。
- ・感じる力、創造する力、批判する力をはぐくむ。
- ・楽しいものである。
- ・教育行政、地域自治体などの支援がある。
- ・他領域との協力や、学際的取り組みがある。
- ・継続して行われる。

### 日程

2022 年 9 月 審査規程発表

2022 年 10 月 24 日 質疑締切り

2022 年 11 月 4 日 前回受賞者トーク、募集説明会

2022 年 12 月 7 日 提出締切り 17 時<必着>

2023 年 1 月 21 日 公開審査 (web 併用)、結果公表、表彰

2023 年 3 月 15 日 迄<必着> JIA 推薦作品の UIA へのデータ送信

### 審査委員会

審査委員長

六鹿正治 (建築家・JIA 前会長)

審査委員

会田大也 (山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課長)

長澤夏子 (お茶の水女子大学/東北大学 教授)

### 応募手続き

ホームページより web フォームに必要事項を記載の上、応募者が実行委員会あてに提出するものは

1. ゴールデンキューブ賞応募用紙(「ダウンロード」より入手すること)ただし、web フォームにて記載したコピー(pdf などの印刷)に代表者の署名を添えて代替することも可。(チームメンバーの部分は印刷上全文表記されていなくても web フォームで入力されていれば問題ありません)。また、この署名は下記に記す著作権等含む本要項全てに同意したことを示す。
2. 応募用テンプレートにしたがって作成された A2 判ポスター(白色無地、巻紙)1 部と A3 縮小版 6 部。以下の内容を含む。(応募用テンプレートは「ダウンロード」より入手すること)

- ・応募者、応募作の概要。
- ・審査基準に即した応募作の説明。所定の欄に指示された書式で記載のこと。（応募ガイド参照）

- ・応募作の説明に適切な図および表。

3. A2判ポスターをデジタルデータで記録したCDまたはDVD、USBメモリー1枚（いずれも、A2判用紙印刷用の高解像度データ、Web掲載用の低解像度データの2つを記録）。ファイルの保存形式はEPS、PDF、TIFF、JPGのいずれかとする。それ以外のファイル形式（DXF、DWG、PLT、など）は受け付けない。低解像度は、Webに適した解像度とし500Kbを上限とする。また、高解像度は、ポスターをデジタルで作成する場合、適切な解像度で作成したうえで再生可能なファイル形式で記録する。ポスターを手書きなどアナログで作成する場合は、少なくともA2版出力に耐えうる解像度でスキャンしたデータのファイルを記録する。上記1. ゴールデンキューブ賞応募用紙のデータも記録すること。出版物や視聴覚作品等の紹介が別途必要な場合は、ポスター内にてURLやQRコード等を記載することができる。

作品の出版および展示に参加した協力者、コンサルタントなどを必ず応募用紙及びwebフォームに明記すること。本賞の規程から外れる提出物は、実行委員会または国内審査委員により前もって審査から除外されることがある。また、提出物の輸送中の破損対策は、応募者の責任においておこなうこと。事務局は、応募案のいかなる損害に対しても責任を負わない。提出物は一切返却しない。応募者は応募作の複製ないしはオリジナルの保存を考慮しておくことが望ましい。応募者は「応募ガイド」をあらかじめ熟読しておくこと。応募書類の様式は「ダウンロード」から入手可能である。

### 応募言語

応募作品で用いる言語は、日本語とする。

### 審査

審査は、応募の趣旨と本規程が定める基準に基づいて進められる。審査委員会は判定基準に達するものがないと判断される場合、賞を留保することができる。判定は全て審査委員会の判断にゆだねられる。

### 賞

審査において、審査委員会は、部門ごとに優秀賞を1点選出する。その他、審査員の推薦により優れた作品数点に特別賞等が与えられる。

### 審査結果発表、作品公開、ならびに授賞式

審査は一部を除き公開（web公開含む予定）とし、2023年1月21日に東京（建築家会館予定）にて行い、当日に結果発表と授賞式を行う。また審査結果は、後日JIAのホームページや機関紙等に掲載して公表される。審査会における写真、映像、音声の肖像権は実行委員会がこれを有する。

### 著作権

本賞に応募する個人または団体の代表は、応募する作品または活動がその個人または団体によるものであり、その著作権を所有し、審査規程の条項に基づく応募や公開に関する全ての必要

な承諾を得ていることを、応募用紙の所定の欄に記載し署名する。応募用紙に上記の署名が無いものは、審査から除外される。

JIA は、応募作品 A2 版ポスターや審査会における写真、映像、音声等を、web 掲載、展示、出版、広告などで使用する際に、作者の承諾なくかつ無償でこれを利用する権利を保有する。

### 応募資格

審査委員会の構成員、ならびに審査委員会委員が代表となる団体の構成員は、本賞に応募することができない。

### 失格

定められた書式による応募作品の提出は、本賞に関する全ての規程に対する応募者の同意とみなされる。以下の場合、応募が取り消される。

- ・提出が所定の期日を過ぎた場合
- ・応募内容が全ての提出条件を満たしていない場合
- ・応募者の資格が本規程の条件に適合しない場合

主催者は応募資格の判定と取り消しの決定権を有する。資格取り消しに関する決定に異議は認められない。

### 応募条件の同意

JIA ゴールデンキューブ賞への応募は、本規程が定める諸条項を承諾したものとみなす。

### UIA 建築と子供たちのゴールデンキューブ賞国際審査への推薦

「JIA ゴールデンキューブ賞」の審査は、「UIA 建築と子どもゴールデンキューブ賞」(UIA Architecture & Children Golden Cubes Awards) の日本推薦作品の選考を兼ねる。「世界建築家連合」(The International Union of Architects (UIA)における「建築と子どもワークプログラム」(Architecture & Children Work Programme)が主催する UIA 建築と子どもゴールデンキューブ賞については、UIA 建築と子どもワークプログラムによって定められた UIA Architecture & Children Golden Cubes Awards Regulations に従う。各部門で選ばれた優秀作品は、UIA 建築と子どもゴールデンキューブ賞の国際審査へ、日本選考作品として推薦される。国際審査への応募、ならびにその審査、著作権等については、UIA Architecture & Children Golden Cubes Awards Regulations に定める。

### 質疑

「JIA ゴールデンキューブ賞」ならびに「UIA 建築と子どもゴールデンキューブ賞」国際審査についての質疑がある場合は、JIA 実行委員会まで、2022年10月24日(月)までに、e-mailで、専用のアドレス宛([goldencubejapan@gmail.com](mailto:goldencubejapan@gmail.com))に問い合わせること。質疑の回答は、まとめて10月中にホームページに掲載予定。(JIAのホームページを参照)

### 応募作品提出先

〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26 昭和ビル  
公社)日本建築家協会東海支部事務局  
JIA ゴールデンキューブ賞係

送付のみ受付。持参、バイク便は不可。提出された応募作品、関係書類は返却しない。